

サウンド調整やインストールのノウハウなど、カーオーディオ満足度アップの情報を満載!

平成15年9月12日第3種郵便物認可 2011年11月30日発行(隔月発行月30日発行・発売)

カーオーディオマガジン

car audio maga vol.82

特別定価 930円

特別付録

2011

USACi
コンペCD
セレクション

コンペ対策はもちろん、
愛車のサウンドチェックにも
使える!!



音のコントロールはスピーカーの
取り付け位置や角度がカギ!

フロントスピーカー インストール スペシャルガイド

DIY講座も充実!
プロ・ワザ直伝
実践DIYセミナー
サブウーファー &
パワーアンプを
フラットインストール!

サウンドチューニング入門
お気に入りのCDを
気持ちよく聴くための
簡単調整術

設置スタイルや素材がサウンドを左右する!
バッフルルボードで
ミッドベースの音を引き出せ!

カーオーディオバイヤーズガイド#03
素材や精度にこだわった上質機が勢ぞろい
10~15万円スピーカーを
徹底チェック!

2011
11

NOVEMBER

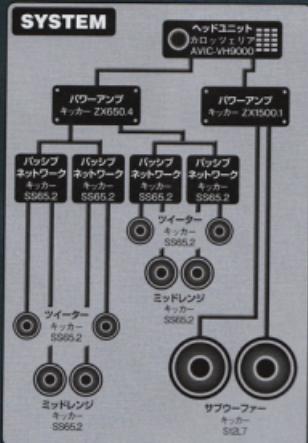


**ダブルミッドベースでしか
聴こえない世界がここにある!**



Chevrolet
カマロ Z28

- オーナー: 福富真紀サン(愛知県)
 - 製作ショップ: ホットワイヤード
 - TEL: 052-355-9669
 - <http://hotwiredweb.web.fc2.com/>
 - PHOTO: 犬塚直樹



ダブルミッドベースをインストールするときのポイントはココ!

ダブルミッドレンジは似合うクルマとそうじゃないクルマがある。ドアの大きな穴へモデルだと実に頼もしげに見えるのだ。この見た目同様、頼もしい中低域を鳴らすにはしっかりと取り付けが必要だ。



ダブルミッドベースの能力ならドアに高域が打ち消されないよう、ツイーターもダブルにし、ガラス面に向けた高域を遮断する手法をとる。



バッフルはMDFで基礎部分を作りその周囲をファイバーで覆めて造形を整えている。見た目よりもはるかに軽量にできているのだ。

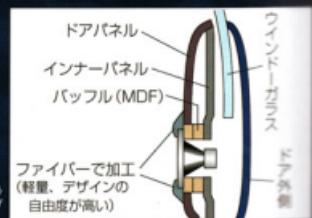
知っておきたいウンチク

ユニットの数が倍になると、バッフルやドアパネルの加工でドアに対しての負担がかなり大きくなるのが悩み。バッフル面の造形は、重い木ではなく軽くて強いプラスファイバーでの加工や表面をアクリルで化粧を行なうことが多い。このカマロはデザイン性を重視して、ファイバーによる加工を行っている。

こんなメリットがあるゾ!

まったく同じユニットを、同じ取り付けと周波数帯域で使うことを前提にすれば、ユニットつよりもダブルインストールの方が、音圧を稼ぐことができる。この結果、音のメリハリがより強まり、音楽の立体感が増すのだ。見た目の迫力も段違いで、パワーアンプ指向の人にとってこのインストールといえる。

パワーを受け止めるバッフルは完全ファイバー底盤



サウンドを引き立てるための ユニットがコレだ!

スピーカーインストールの時点で音の方向性が確定しているので、重要なのはパワーアンプとサブウーファーのセヨイスということになる。フロントスピーカー用のパワーアンプにはキックカーやドアアンプ ZX650.4を1台、サブウーファー用にはモノラルアンプのZX1500.1を1台使用している。サブウーファーにはキックカーラジオともいえるソロパリックL7を選択。システム全体を通して、非常に迫力のある鳴いていて豪華な音楽再生を実現している。

ラゲッジ部は完全にパワーアンプとサブウーファーのために使用。外からしっかり見えるように、アンプラックを作り込んでいる。

